

2019年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ノエビアホールディングス

 コード番号 4928 URL <https://www.noevirholdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大倉 俊

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 羽生 光嘉 (TEL) 078-303-5121

四半期報告書提出予定日 2019年2月4日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第1四半期の連結業績 (2018年10月1日～2018年12月31日)
(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第1四半期	16,226	5.4	4,021	2.9	4,063	2.8	1,555	39.5
2018年9月期第1四半期	15,400	5.0	3,908	20.6	3,952	17.6	1,114	△1.7

(注) 包括利益 2019年9月期第1四半期 1,353百万円(4.8%) 2018年9月期第1四半期 1,291百万円(△13.7%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年9月期第1四半期	45	53	—	—
2018年9月期第1四半期	32	05	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第1四半期	78,511	59.9	47,203	59.9	—	—
2018年9月期	82,809	62.6	51,998	62.6	—	—

(参考) 自己資本 2019年9月期第1四半期 47,011百万円 2018年9月期 51,836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2018年9月期	—	0.00	—	180.00	—	180.00
2019年9月期	—	—	—	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	0.00	—	180.00	—	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の連結業績予想 (2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	29,700	4.5	5,900	0.8	6,000	1.4	2,500	8.2	73	19
通期	59,500	2.9	11,700	3.1	11,900	2.8	8,000	2.0	234	22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年9月期1Q	34,156,623株	2018年9月期	34,156,623株
② 期末自己株式数	2019年9月期1Q	56株	2018年9月期	56株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年9月期1Q	34,156,567株	2018年9月期1Q	34,775,966株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第1四半期連結累計期間（2018年10月1日～2018年12月31日）

	前第1四半期		当第1四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)		
売上高	15,400	100.0	16,226	100.0	826	5.4
化粧品事業	12,165	79.0	12,495	77.0	330	2.7
医薬・食品事業	3,149	20.4	3,125	19.3	△23	△0.8
その他の事業	85	0.6	605	3.7	519	608.2

	前第1四半期		当第1四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)		
営業利益	3,908	25.4	4,021	24.8	113	2.9
経常利益	3,952	25.7	4,063	25.0	111	2.8
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,114	7.2	1,555	9.6	440	39.5

当第1四半期連結累計期間（2018年10月1日～2018年12月31日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が進み緩やかな回復を続けているものの、為替相場の変動や海外経済の不確実性などにより、景気の動向は不透明に推移しました。

当社グループが事業を展開する国内外の市場においては、消費者の多様な潜在需要が見込まれます。

このような環境の中、中期経営計画のテーマ「グループ各事業の持続可能な経営による節度ある成長の実現」に取り組んでおります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高16,226百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益4,021百万円（同2.9%増）、経常利益4,063百万円（同2.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,555百万円（同39.5%増）となりました。

化粧品事業は、売上高12,495百万円（前年同期比2.7%増）、セグメント利益4,328百万円（同1.7%増）となりました。

カウンセリング化粧品の売上は、高級品シリーズが順調に推移しました。セルフ化粧品の売上は、好調に推移しました。

医薬・食品事業は、売上高3,125百万円（前年同期比0.8%減）、セグメント利益355百万円（同48.0%増）となりました。

販売費及び一般管理費の効率的な運用などにより増益となりました。

その他の事業は、売上高605百万円（前年同期比608.2%増）、セグメント損失22百万円（前年同期のセグメント損失は38百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4,298百万円減少し、78,511百万円となりました。主に、現金及び預金が3,401百万円減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ496百万円増加し、31,307百万円となりました。主に、支払手形及び買掛金が342百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4,794百万円減少し、47,203百万円となりました。主に、前期末配当6,148百万円による減少と、親会社株主に帰属する四半期純利益1,555百万円により、利益剰余金が4,593百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は59.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末の28,701百万円に比べ3,397百万円減少し、25,304百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は3,571百万円(前年同期比2,794百万円の収入増)となりました。主に、税金等調整前四半期純利益4,065百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は831百万円(前年同期比518百万円の支出増)となりました。主に、有形固定資産の取得による支出833百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は6,100百万円(前年同期比9,151百万円の支出減)となりました。主に、配当金の支払6,071百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2018年11月7日公表の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,775	25,374
受取手形及び売掛金	11,764	12,407
商品及び製品	6,618	6,710
仕掛品	104	106
原材料及び貯蔵品	1,448	1,422
未収入金	4,087	2,322
その他	546	598
貸倒引当金	△23	△44
流動資産合計	53,321	48,898
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,259	4,183
機械装置及び運搬具（純額）	2,717	2,932
土地	13,716	13,716
リース資産（純額）	1,331	1,308
建設仮勘定	601	950
その他（純額）	222	204
有形固定資産合計	22,849	23,294
無形固定資産		
のれん	2	2
ソフトウェア	131	130
その他	91	78
無形固定資産合計	225	211
投資その他の資産		
投資有価証券	2,490	2,208
退職給付に係る資産	192	205
繰延税金資産	2,477	2,390
その他	1,277	1,326
貸倒引当金	△25	△24
投資その他の資産合計	6,413	6,106
固定資産合計	29,488	29,612
資産合計	82,809	78,511

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,000	3,343
リース債務	115	115
未払金	3,119	3,071
未払法人税等	2,155	1,648
賞与引当金	81	47
返品調整引当金	391	419
その他	938	1,883
流動負債合計	9,802	10,528
固定負債		
リース債務	1,325	1,300
長期預り保証金	13,875	13,740
繰延税金負債	432	373
退職給付に係る負債	5,240	5,229
その他	135	135
固定負債合計	21,008	20,779
負債合計	30,811	31,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,319	7,319
利益剰余金	43,796	39,203
自己株式	△0	△0
株主資本合計	51,115	46,522
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	913	717
為替換算調整勘定	△97	△133
退職給付に係る調整累計額	△95	△94
その他の包括利益累計額合計	720	489
非支配株主持分	162	192
純資産合計	51,998	47,203
負債純資産合計	82,809	78,511

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)
売上高	15,400	16,226
売上原価	4,958	5,700
売上総利益	10,441	10,526
販売費及び一般管理費	6,532	6,504
営業利益	3,908	4,021
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	6	5
為替差益	0	—
その他	35	39
営業外収益合計	44	47
営業外費用		
為替差損	—	5
その他	0	0
営業外費用合計	0	5
経常利益	3,952	4,063
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除売却損	14	0
特別損失合計	14	0
税金等調整前四半期純利益	3,938	4,065
法人税、住民税及び事業税	2,650	2,364
法人税等調整額	151	112
法人税等合計	2,801	2,477
四半期純利益	1,136	1,588
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	33
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,114	1,555

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,136	1,588
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	128	△196
為替換算調整勘定	25	△39
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	154	△235
四半期包括利益	1,291	1,353
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,264	1,323
非支配株主に係る四半期包括利益	26	29

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,938	4,065
減価償却費	440	406
のれん償却額	11	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	20
賞与引当金の増減額(△は減少)	△33	△34
返品調整引当金の増減額(△は減少)	26	27
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	△3	△22
受取利息及び受取配当金	△8	△7
為替差損益(△は益)	0	1
固定資産除売却損益(△は益)	14	△1
売上債権の増減額(△は増加)	△651	△653
たな卸資産の増減額(△は増加)	130	△82
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,023	349
預り保証金の増減額(△は減少)	△120	△134
その他	540	669
小計	3,255	4,605
利息及び配当金の受取額	7	6
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,486	△1,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	776	3,571
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18	△7
定期預金の払戻による収入	18	7
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△311	△833
有形固定資産の売却による収入	0	2
無形固定資産の取得による支出	△1	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△313	△831
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△9,971	—
配当金の支払額	△5,251	△6,071
その他	△29	△28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,252	△6,100
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	△36
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△14,774	△3,397
現金及び現金同等物の期首残高	40,350	28,701
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,575	25,304

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	12,165	3,149	85	15,400	—	15,400
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	46	46	△46	—
計	12,165	3,149	132	15,446	△46	15,400
セグメント利益又は損失(△)	4,254	240	△38	4,456	△548	3,908

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△548百万円の内訳は、セグメント間取引消去174百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△722百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	12,495	3,125	605	16,226	—	16,226
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	41	41	△41	—
計	12,495	3,125	646	16,268	△41	16,226
セグメント利益又は損失(△)	4,328	355	△22	4,661	△640	4,021

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△640百万円の内訳は、セグメント間取引消去176百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△816百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。